

このたびは東芝パッケージエアコン室外機用防雪フードをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。取付工事に際しては、この説明書をよく読み正しい工事が行われますようお願いします。

安全上のご注意

- 取り付けの前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ取り付けしてください。
 - ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
 - 取付工事完了後、試験運転を行い異常がないことを確認してください。
- また、この取付説明書はエアコン本体の取扱説明書、据付説明書と共にお客様で保管いただくように依頼してください。

⚠ 警告	取り付けは、販売店または専門業者に依頼のこと。 ご自分で取付工事をされ、不備があると、火災・感電・けがや水漏れの原因になります。
⚠ 注意	取付工事は、この取付説明書にしたがって確実に行うこと。 取り付けに不備があると、冷媒ガス漏れ、けがの原因になります。

取付上のご注意

降雪地区に据え付けの場合は積雪の影響を配慮してください。基礎を高くするか、架台（積雪以上の高さにしてください。）を設置してその上に据え付けし、架台をアンカーボルトで確実に固定してください。

⚠ 注意	防雪フードは季節風等に考慮して取り付けてください。
	防雪フードの取り付けの際に、室外機吹出口、側板、支柱のエンボス、あるいは下穴があいている以外の箇所での取り付け、穴あけ、あるいは指定以外のネジは使用しないでください。熱交換器の損傷、電気部品、電子部品の故障の原因になります。
	取付作業は熱交換器のフィン、パイプを傷つけないよう注意すること。パイプを傷つけると冷媒ガス漏れの原因になります。
	取付時に発生した切粉は取り除くこと。また、取付箇所は防錆処理を行うこと。取付時の切粉、取付箇所は錆の原因になります。
	取付部は防錆のためにタッチアップ又はコーキングを行ってください。

- 据付上の注意**
- フードを取り付けることにより、機器本体の受ける風圧が変わります。強風時の必要据付強度が当然変わりますので、機器アンカー部分の強度の再確認をお願い致します。
 - フード開口部より強風や季節風が吹き込むような取付はさけてください。機器の運転にも悪影響をきたします。

1. 仕様

商 品 名	形 名	防雪フードの構成	商 品 名	形 名	防雪フードの構成
防雪フード (鋼板製)	TCB-SG803-F	①吹出口側……………1個	防雪フード (ステンレス製)	TCB-SG803S-F	①吹出口側……………1個
	TCB-SG803-Y	②吸込口側側面……………1個		TCB-SG803S-Y	②吸込口側側面……………1個
	TCB-SG803-B	③吸込口側背面……………1個		TCB-SG803S-B	③吸込口側背面……………1個

防雪フード(鋼板製)の塗装仕様:アクリル塗装または粉体塗装(色彩シルキーシェード・マンセルNo.1Y8.5/0.5)

2. 構成部品





(次の部品が入っています)

No.	部品名	形名(TCB-)	鋼板製			ステンレス製		
			SG803-F	SG803-Y	SG803-B	SG803S-F	SG803S-Y	SG803S-B
①	吹出口側 正面	右側板	1	—	—	1	—	—
		上板	1	—	—	1	—	—
		左側板	1	—	—	1	—	—
②	吸込口側 側面	側板	—	2	—	—	2	—
		上板	—	1	—	—	1	—
		前板	—	1	—	—	1	—
③	吸込口側 背面	側板	—	—	2	—	—	2
		上板	—	—	1	—	—	1
		前板	—	—	1	—	—	1

2. 構成部品

(つづき)

(次の部品が入っています)

No.	部品名	形名(TCB-)	鋼板製			ステンレス製		
			SG803-F	SG803-Y	SG803-B	SG803S-F	SG803S-Y	SG803S-B
④	ドリルねじ	 (Φ4×13L)	6	1	1	6	1	1
⑤	ワッシャー付六角 タッピンねじ	 (Φ4×10L) タイロワッシャー付	8	16	23	8	16	23
⑥	ナイロン ワッシャー	 (Φ10×0.8t)	6	—	—	6	—	—
⑦	取付説明書	 (本紙)	1	1	1	1	1	1

3. 取付方法

- ④ドリルねじの使用箇所……………エンボスの箇所を使用してください。
- ⑤ワッシャー付六角タッピンねじの使用箇所……………下穴のあいている箇所を使用してください。
- 取り外したねじは破棄してください。

①-1.吹出口側正面の組立 (図1)

- (1) 上板と右側板、左側板を図1のように⑤ワッシャー付六角タッピンねじ(8本)で固定します。

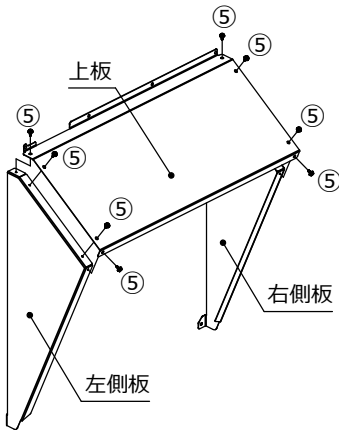


図1

②-1.吸込口側側面の組立 (図2)

- (1) 前板と側板(2枚)を下側2ヵ所だけ⑤ワッシャー付六角タッピンねじで固定します。
(2) 上板を(1)に⑤ワッシャー付六角タッピンねじ(6本)で固定します。

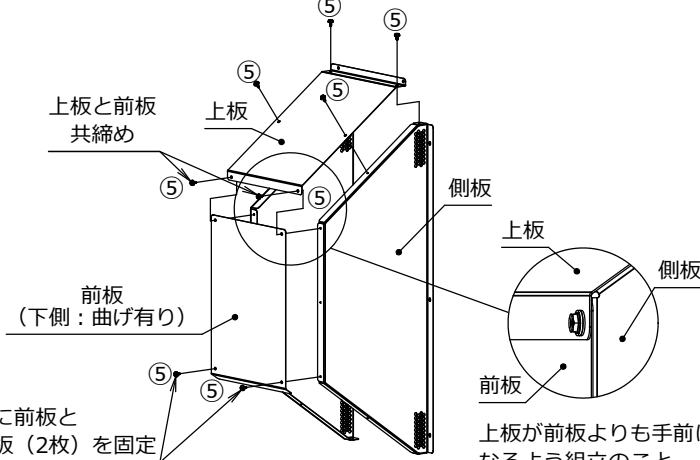


図2

③-1.吸込口側背面の組立 (図3)

- (1) 前板と側板(2枚)の下側と中央を⑤ワッシャー付六角タッピンねじ(4本)で固定します。
(2) 上板を(1)に⑤ワッシャー付六角タッピンねじ(9本)で固定します。

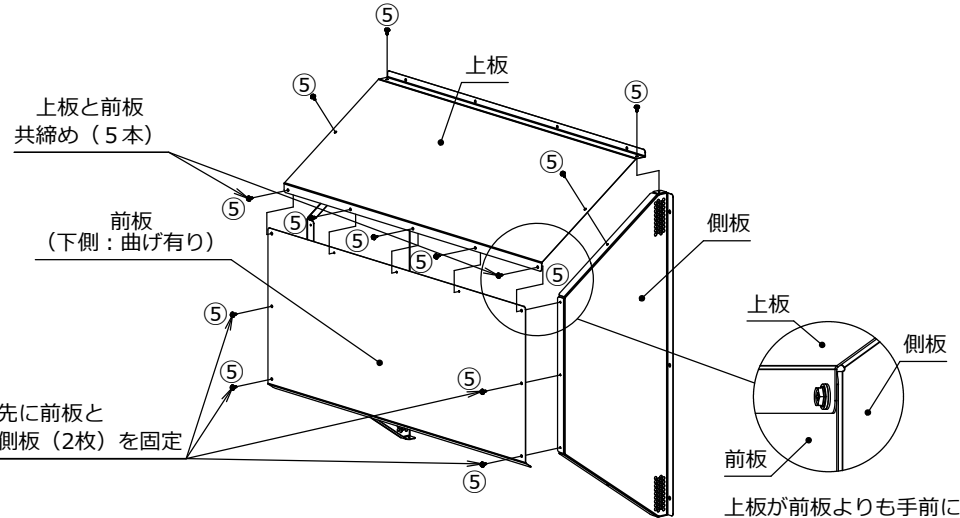


図3

3. 取付方法 (つづき)

- ★印：④ドリルねじでエンボスの部に穴をあける箇所
- ☆印：④ドリルねじで平面に穴をあける箇所

お願い

- 電動ドライバーを使用して、④ドリルねじを締め付ける際は穴があいたら、必ず手締めにより1N・m（10kgf・cm）以下のトルクで締め付けてください。
- そのまま電動ドライバーで締め付けを続けると、ねじ山がつぶれてねじ締めができなくなります。
- ⑤六角タッピンねじは、手締めで1N・m（10kgf・cm）以下のトルクで締め付けてください。
- 製品内部には冷凍サイクル配管や、電気・電子部品が近接しておりますので、電動ドリルを使用時の下穴加工は避けてください。
- やむを得ず電動ドリルを使用する場合は、φ2.5径のドリル刃先から10mmの位置にビニールテープを巻きつけるなどして、製品内部にドリルの刃が10mm以上入らない処置をしてください。
- 取り付けねじは同梱のねじを使用してください。
- やむを得ず同梱以外のねじを使用する場合は長さ10mm以下のねじを使用してください。
- 据付工事の際、板金の端面で切創しないように保護具を着用のうえ作業してください。

①-2.吹出口側正面の取り付け（図4）

- (1) ④ドリルねじに⑥ナイロンワッシャーを挿入し、図4の位置のエンボス部（★6カ所）に固定してください。
(穴をあけたら電動ドライバーの使用は止めてください)

②-2.吸込口側側面の取り付け（図4）

- (1) 天板側面の六角タッピンねじを外します。
(外した六角タッピンねじは、防雪フードの固定には使用しません)
- (2) ⑤ワッシャー付六角タッピンねじで②吸込口側側面の上部2カ所を(1)で外したねじ穴に固定します。
- (3) 電動ドライバーを使用して、筐体側面に穴（☆6カ所）をあけます。
穴あけ位置は、図5を参照してあけるか固定した②吸込口側側面に合わせてください。
(穴をあけたら電動ドライバーの使用は止めてください)
- (4) 同梱の⑤ワッシャー付六角タッピンねじで②吸込口側側面を6カ所固定してください。

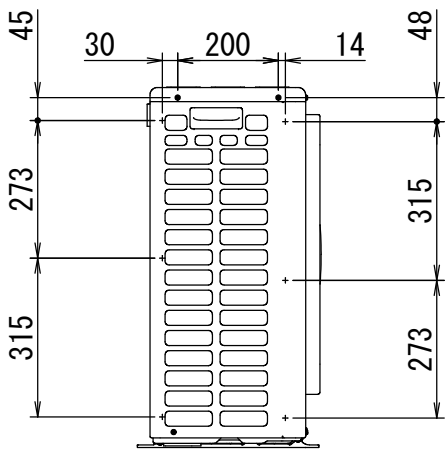


図5 吸込口側側面
穴あけ位置

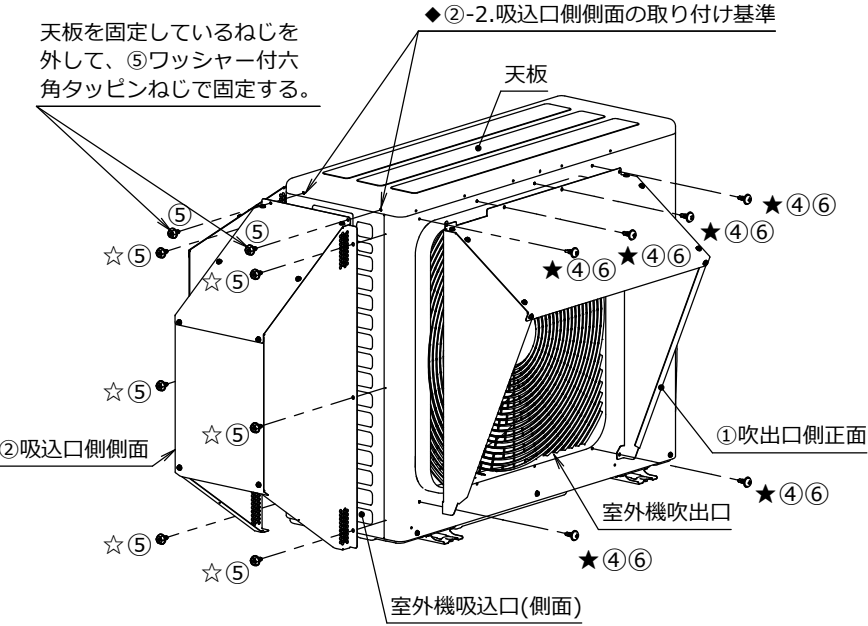


図4

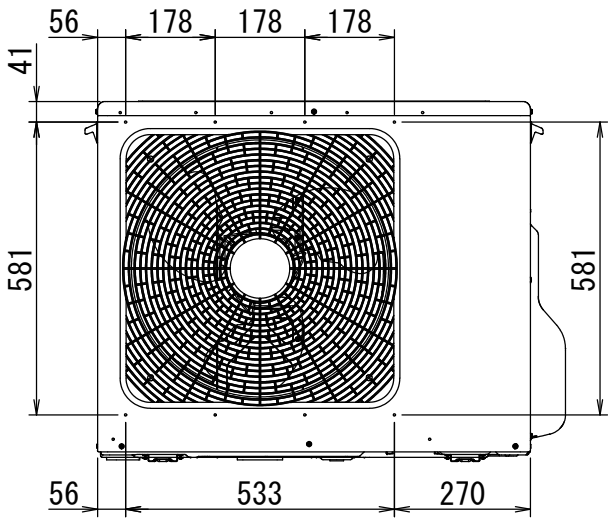


図6 吹出口側正面
穴あけ（エンボス）位置

③-2.吸込口側背面の取り付け（図7）

- (1) 電動ドライバーを使用して、筐体背面の図7の位置のエンボス部（★2カ所）に同梱の④ドリルねじで穴をあけてください。
(穴をあけたら電動ドライバーの使用は止めてください)
- (2) ⑤ワッシャー付六角タッピンねじで③吸込口側背面の上部2カ所を(1)であけた穴に固定します。
- (3) 電動ドライバーを使用して、筐体背面に穴（☆8カ所）をあけます。
穴あけ位置は、図8を参照してあけるか固定した③吸込口側背面に合わせてください。
(穴をあけたら電動ドライバーの使用は止めてください)
- (4) 同梱の⑤ワッシャー付六角タッピンねじで③吸込口側背面を8カ所固定してください。

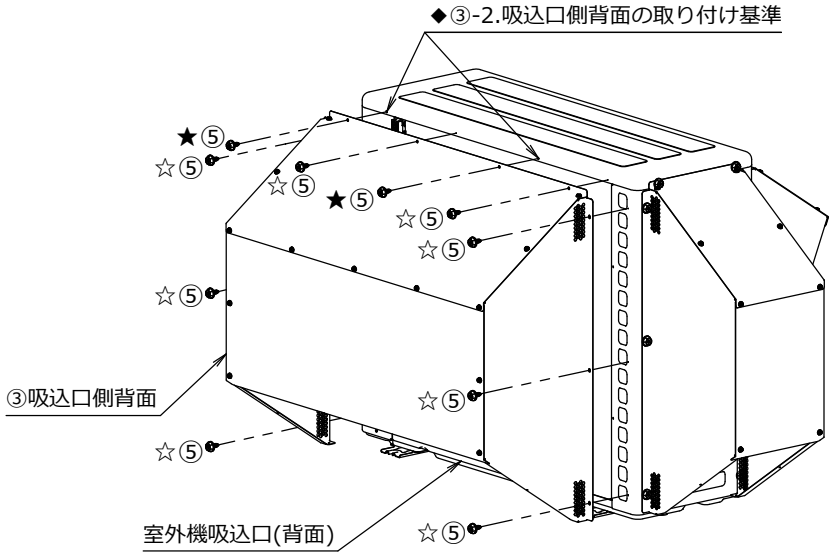


図7

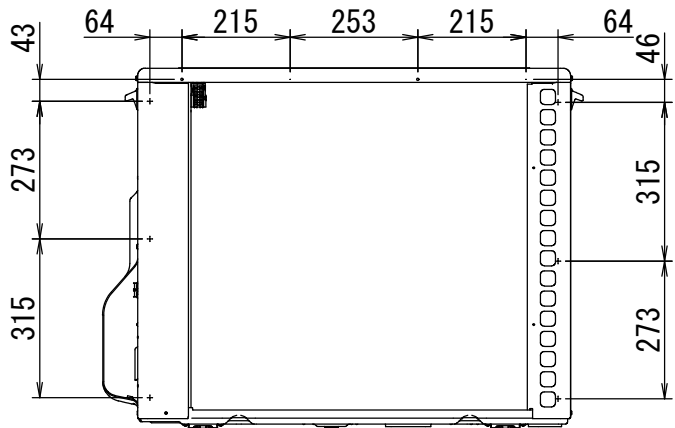


図8 吸込口側背面
穴あけ位置

4. 室外機の周囲に必要なスペース

室外機の周囲にスペースが必要です。このスペース以外で使用になりますと保護装置が作動し、運転ができなくなる場合があります。詳しくは室外機の据付説明書の記載内容に従ってください。

5. 取付工事確認

取付工事完了後試験運転を行い、異常がないことを確認してください。